

2006 年度

メンテナンス実態調査報告書

設備保全戦略の
立案に必携!!

CD-ROM 頒布開始のご案内

◇ 圧倒的ボリューム！ 分析 344 ページ、詳細データ 270 ページ

◇ 3 つの集計で、見やすい分析グラフ表示

〔回答者全体〕〔装置型産業〕と〔加工組立型産業〕別〕〔人数規模および出荷額規模別〕

「メンテナンス実態調査」は、1992 年を起点とし、設備管理の実態調査、とくに設備ユーザーにおけるメンテナンス実態の経年変化をみることに重点をおいた調査であり、十数年続いている貴重なデータといえます。

昨年度見直した調査内容を、さらに充実させています。

- ① 保全組織と保全予算について、保全に対する投資も含めて、全体観がつかみやすいような設問とし、保全費と維持補修投資を合計した分析も試みています
- ② 設備保全対象、保全方式、保全体制については、とくに重点設備に対し、相互の関連性をもつことを考慮しました

- ③ リスクマネジメント、教育体制、アウトソーシングと派遣社員登用については、昨年度よりさらに踏み込んだ設問を加えました

報告書としては、大きく「調査結果の要約」「調査結果の詳細」「詳細データ」の 3 つに分け、「調査結果の要約」は実態の概要把握にスピーディに役立つはずで

また、より経営と一体化した「設備保全戦略の立案」に、ぜひお役立ていただくため、「戦略的保全マネジメントシステム構築」の観点から、『2006 年度の実態調査について』という分析資料を追加しました。

2006 年度「メンテナンス実態調査」

目次

第 1 部 調査回答事業場の概況

- 1. 調査概要
- 2. 回答事業場の状況

第 2 部 調査結果の要約

第 3 部 調査結果の詳細

第 1 章 保全業務の概況

- 1. 事業場における技術水準の変化
- 2. 保全業務の状況変化

第 2 章 保全組織・人員・保全教育

- 1. 保全組織のタイプ
- 2. 保全部門の有無
- 3. 部門別に見た保全業務の分担状況
- 4. 事業場の人員構成
- 5. 保全教育の状況

第 3 章 保全費および予算決定基準

- 1. 保全費用の現状
- 2. 保全アウトソーシング費用
- 3. 保全予算決定基準
- 4. 保全費の過不足
- 5. 保全費削減の影響

第 4 章 維持・補修投資

- 1. 維持・更新投資額と前年度対比
- 2. 高経年設備への投資状況と投資対象となった設備機器

第 5 章 設備機器別に見た保全の実態

- 1. 保全方式選択のための故障影響度評価項目
- 2. 設備機器保有状況
- 3. 設備機器別に見た故障影響度 A ランクの該当状況
- 4. A ランク該当機器における保全実施レベル

- 5. A ランク該当機器における保全実施方式
- 6. 論理的・系統的解析手法の導入
- 7. リスクベースド手法の導入
- 8. 保全方式決定に関わる重要要素

第 6 章 リスク管理

- 1. リスク管理への取組み
- 2. 機械安全に関する取組み
- 3. 電気装置安全に関する取組み
- 4. 労働安全衛生法に基づくリスクアセスメントへの対応
- 5. 危機管理の項目別に見た実施状況
- 6. 導入しているプロセスハザード手法
- 7. 導入している設備健全性管理手法
- 8. 詳細データ

第 7 章 設備管理システムの評価

- 1. 管理システムの導入状況
- 2. 活用度合い
- 3. 設備管理システム区分

第 8 章 アウトソーシングの実態

- 1. 設備機器別に見たアウトソーシングの普及状況
- 2. 設備機器別に見たアウトソーシング委託業務
- 3. 設備機器別に見たアウトソーシング状況

第 9 章 派遣社員

- 1. 派遣社員導入状況
- 2. 派遣社員の導入部門
- 3. 派遣社員の評価
- 4. 派遣社員教育

第 4 部 詳細データ編

* 「メンテナンス実態調査報告書」の頒布は、CD-ROM の有償頒布のみで対応しています（印刷報告書の対応はしていません）。なお、調査にご回答いただいた当会会員事業場には、1 部ずつ無償頒布しております。

* CD-ROM には、「2006 年度メンテナンス実態調査報告書」のみ収録しています。前年「2005 年度メンテナンス実態調査報告書」は入っていないので、ご注意ください。

2006年度
メンテナンス実態調査
頒布CD-ROM 申込み書

お申込みはファックスで FAX : 03-3433-8665

頒布価格

(社)日本プラントメンテナンス協会 正会員 賛助会員	5,250円/1枚 (税込) (本体価格5,000円・消費税250円)
上記会員外	8,400円/1枚 (税込) (本体価格8,000円・消費税400円)

● 会員外の方は、この機会にぜひ当会へのご入会をご検討ください

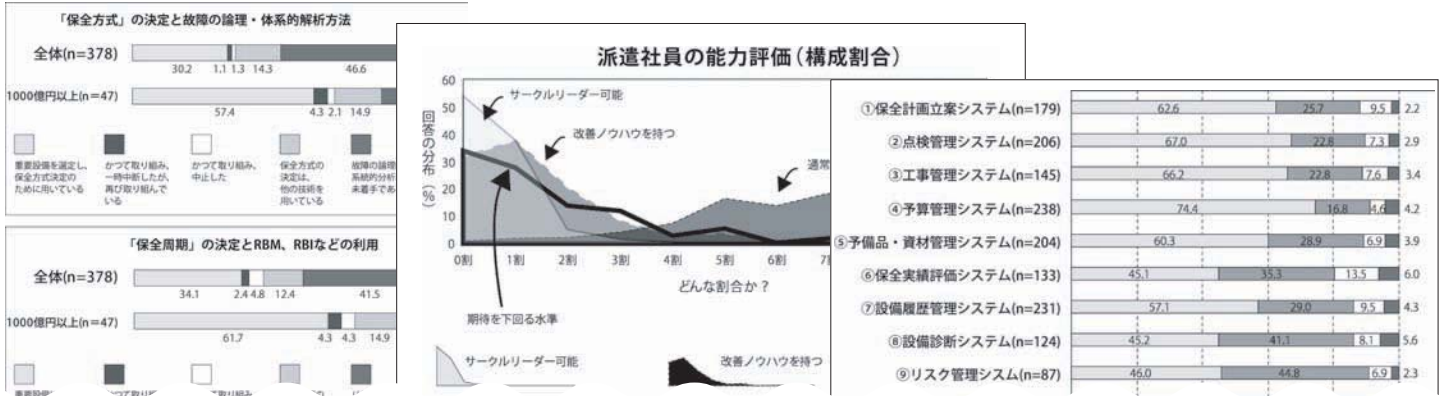
● 申込み・問合せ先
〒105-0011
東京都港区芝公園3-1-38 秀和芝公園三丁目ビル5階
社団法人 **日本プラントメンテナンス協会**
メンテナンス技術本部
電話 03-3433-0351

お申込み方法・料金お支払い方法

○ 下記の申込み書に必要事項をご記入のうえ、ファクシミリにてご送付ください。電話のみでの申込みは受け付けておりません
○ CD-ROMとともに請求書をお送りいたします。請求書が届き次第、当会指定の銀行口座にお振り込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください。お支払いは、原則として翌月までお願いします

■ ホームページからの申込みも可能です ■
日本プラントメンテナンス協会のホームページからも申込みができます。
⇒ <http://www.jpim.or.jp/>

* CD-ROMには、「2006年度メンテナンス実態調査報告書」のみ収録しています。前年「2005年度メンテナンス実態調査報告書」は入っていないので、ご注意ください。
* 「メンテナンス実態調査報告書」の頒布は、CD-ROMの有償頒布のみで対応しています(印刷報告書の対応はしていません)。なお、調査にご回答いただいた当会会員事業場には、1部ずつ無償頒布をしております。



(注) 太線の枠内をご記入ください CD-ROMとともに請求書をお送りいたします。

実費頒布申込み書

AQ-1651 メンテ技		2006年度メンテナンス実態調査報告書				実費頒布CD-ROM申込み													
<input type="checkbox"/> JIPM正会員 <input type="checkbox"/> 賛助会員 <input type="checkbox"/> 上記会員以外		所属支部		会員NO.		●正会員 5,250円×()枚 ●賛助会員		合計											
ふりがな		ふりがな		参加料(税込)		●上記会員以外 8,400円×()枚		円											
会社名		事業場名		備考欄															
所在地		〒		TEL () - FAX () -															
ふりがな		ふりがな		所属役職名		(社)日本プラントメンテナンス協会への連絡・希望事項													
申込者名		所属役職名				<table border="1"> <tr> <td>受</td> <td>付</td> <td>参加登録</td> <td>請求登録</td> <td>発送</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				受	付	参加登録	請求登録	発送					
受	付	参加登録	請求登録	発送															

■ 個人情報の取り扱いについて
ここに記入いただいた個人情報は、当協会保有データとして管理させていただきます。また、後日に当協会および当協会関連法人の商品・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただきます場合がございます。収集した個人情報は、当社プライバシーポリシーに則った安全対策を施し、適切に管理いたします。なお、ご案内の送付中止、および個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当協会ホームページをご参照ください。
● 個人情報に関するお問い合わせ先 (社)日本プラントメンテナンス協会 <http://www.jpim.or.jp/privacy.html>